

第773回:運気と数字

魯迅先生が「阿 Q 正伝」や「葉」などで嘆いたように、中華的世界では今も昔も迷信や縁起が生活を支配している。例えば「数字」。民草の壹(一)、貳(二)、參(三)など数字へのこだわり尋常ではない。特に好まれるのが、「末広がり」の「八」や、発音が“久(久しい)”に通じる「九」など。

「六」、「七」も Lucky Number。「六」は骰子遊び、「七」は“起”の語呂合わせの関係で、縁起が良いとされている。逆に不人気なのが、“死”につながる「四」と、“散財”や“散る”を連想させる「三」。

だから、中国では、「888・・・」と続く乗用車のナンバープレートが邦貨換算数千万円などという狂乱価格で取引されるような事件がしばしば発生する。でも、これには自動車本体の価格は含まれていない・・・為念。

電話番号でも事情は一緒。数年前の報道だが、「1999999999」の番号が(中国語で)「要久久・・・」、つまり「長続きしたい」と読めることから、558 万元(≒1.1 億円)の値がついたことがある。

更に「1888888888」の電話番号も、「要発発・・・」で「たくさん稼ぎたい」から高値がついた由。

こんな中国で思い出すのが 2008 年の出来事。

この年は、首都北京で史上初のオリンピックが開催されると云うことで、国中が沸いていた。時の胡錦濤政権は大会の成功を祈り、開催時間を「2008 年 8 月 8 日午後 8 時 8 分 8 秒」と決めたほど。だが、この年は出だしから不穏な空気に包まれた一年となった。

- ◆ 1 月 25 日～2 月 6 日: 普段は雪など降らない中国南部から中部に豪雪が降り注ぎ、現地では交通機関などに甚大な被害が発生し、100 人以上の犠牲者が発生する建国後最悪の雪害となった。
- ◆ 3 月 14 日: チベットで僧侶らの「民衆蜂起 49 周年」を記念する抗議行動から、流血の大暴動(蜂起)が発生し、世界中を驚かせた。
- ◆ 5 月 12 日: 四川省北部で M8.0 の大地震が発生、死亡者 7 万人、行方不明者 2 万人規模の大惨事に。

中国で「8」は幸運の数字のはず。しかも 2008 年だ。しかし、大惨事が発生した「1/25」、「2/6」、「3/14」、「5/12」の日付を足すと全てが合計「8」。

なぜ、こんな良き日に不幸が重なるのか? 当時一部の中国人は「宇宙の万物の象徴である天・地・人の全てに異変が生じた。為政者は天(雪害)・地(地震)・人(暴動)の大災害の責めを負うべき」と密かに噂したらしい。幸いなことに 8 月 8 日開催の北京五輪だけはハッピー・エンドに終わったけど。

史的唯物論を信奉する中国共産党ですら縁起を担ぐ・・・こんなシュルレアリスムの中華ワールドが本土には存在する。しかし、これは台湾、香港、華僑・華人の世界でも亦然りであることから、必ずしもマルクスやレーニンの責任ではなさそう。

中華の人々が特に気にするのが財産に絡む縁起・・・その代表が株式の銘柄コードだ。

2019 年、香港市場で初めて「9」から始まる銘柄コードが登場した時、真っ先に入手したのが、19 年 11 月上場の中国電子商取引(EC)最大手 Alibaba(09988/HK)だった。これを嚆矢に香港市場では「9」の付く銘柄に人気が殺到するようになった。以下の銘柄が示すとおり、「9」をベースに、末広がりの八「8」、万事大成功(六六大順)の「6」などの数字が組み込まれているのが見てとれる。

- ◆ 20 年 6 月: オンラインゲームで中国大手の Net Ease(網易 09999/HK)

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

- ◆ 同年 6 月:中国 EC 大手の JD.com(京東集団 09618/HK)
- ◆ 同年 9 月:ミネラルウォーター中国最大手の農夫山泉(09633/HK)
- ◆ 21 年 3 月:インターネット検索最大手 Baidu(百度 09888/HK)
- ◆ 21 年 4 月:旅行サイト中国最大手の Trip.com(携程集団 09961/HK)
- ◆ 21 年 7 月:「中国のテスラ」とも呼ばれる新興 EV メーカー小鵬汽車(09868/HK)

昇り龍の勢いで急成長を遂げてきたアリババ集団だが、その展開に中国共産党と習近平主席が嫉妬したのか、同グループ傘下の金融会社アント・フィナンシャルによる香港・上海両市場での IPO が突如中止となったのが 20 年 11 月のことだった。

既に習近平政権による「民営ニュー・エコノミー企業に対する規制強化」つまり、①IT プラットフォーム、②教育産業、③不動産開発会社などに対するイジメ現象は始まっていたのだが、これらの民営企業にはまだ縁起を担ぎ、香港に上場する“遊び心”があったようだ。

さて、構造不況の象徴として評判が芳しくない中国不動産業界だが、中国政府系デベロッパー中国海外発展(00688/HK)のように、縁起の良い番号を入手した銘柄も一部にはあるのだが、総じてカリスマ創業者が一代で財を築き上げた恒大や碧桂園などは、あまり縁起担ぎにはこだわっていないようだ。

Evergrande Group(中国恒大集団 03333/HK)を一代で創業した許家印(65)董事局首席は鄧小平が南巡講話を行い、改革開放の継続を宣言した 90 年代に深圳に飛び込み、財をなした立志伝中の人物。

彼は縁起など無視し(覚え易い番号だが)「散華」、「散財」を聯想する 3333 の銘柄コードを選んだようだが、さてどうなるか。その恒大に最近新たな難問が加わった。同社は 9 月 24 日、傘下企業が当局調査を受けているため(「再建の切り札である)新規に債券発行する資格を満たせない」との声明を発表し、債務再編への悪影響が懸念されている。同社は 3 月に公表した外貨建て債務のリストラ計画で、「発行済債券を、最長 12 年の債券や関連会社の株式に転換」することを盛り込んでいた。

Country Garden Holdings(碧桂園 02007/HK)を創業した楊国強(68)も許家印と似たような経歴の人物で、17 歳になるまでまともな靴を履いたことがなかったほど貧しい出のようだが、広東省佛山市から身を起こし、平安保険の出資を受け不動産を急拡大させてきた。銘柄コードのナンバーなど無視してきた碧桂園だが、楊国強一族が 52%の出資シェアを握る投資会社の名は「必勝有限公司」だ。どうやら、楊国強は数字ではなく、漢字で縁起を担いだらしい。あまり投資の参考にはならないと思いますが、ご参考まで。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

2023 年(令和 5 年)10 月 5 日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱 UFJ 信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007 年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 121 号
日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

外国証券等について

・外国証券等は、日本国内の取引所に上場されている銘柄や日本国内で募集または売出しがあった銘柄等の場合を除き、日本国の金融商品取引法に基づく企業内容等の開示が行われておりません。

手数料等およびリスクについて

①国内株式等の手数料等およびリスクについて

・国内株式等の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2650% (税込み) の手数料をいただきます。約定代金の 1.2650% (税込み) に相当する額が 3,300 円 (税込み) に満たない場合は 3,300 円 (税込み)、売却約定代金が 3,300 円未満の場合は別途、当社が定めた方法により算出した金額をお支払いいただきます。国内株式等を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式等は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

②外国株式等の手数料等およびリスクについて

・委託取引については、売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額)に対して最大 1.1000% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・国内店頭取引については、お客さまに提示する売り・買い店頭取引価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い店頭取引価格との差がそれぞれ原則として 2.50% となるように設定したものです。

・外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

③債券の手数料等およびリスクについて

・非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスクおよび為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

④投資信託の手数料等およびリスクについて

・投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

⑤株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

・株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0880% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

・株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.400% (税込み) の手数料をいただきます。約定代金の 4.400% (税込み) に相当する額が 2,750 円 (税込み) に満たない場合は 2,750 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

・株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3